

学 第 1072 号
令和 3 年 3 月 5 日

該当私立専修学校の設置者 様
(専門課程を置く専修学校に限る)

岩手県ふるさと振興部学事振興課総括課長

令和 2 年度私立専修学校専門課程授業料等減免補助金に係る実績報告について (通知)
このことについて、私立専修学校専門課程授業料等減免補助金交付要綱 (以下「交付要綱」という。) 第 12 に基づき、下記 1 により実績報告書を作成し、提出してください。

また、実績報告に当たって、既に交付決定を受けた額から実績額が変更となる場合は、変更承認申請が必要となりますので、下記 2 により変更承認申請書を提出してください。

なお、実績報告書等の提出に当たっては、下記 3 の事項にご留意願います。

記

1 実績報告について

(1) 提出書類

- ア 実績報告書 (様式第 7 号)
- イ 実績報告書内訳 (B 様式 10-2)
- ウ 申請学科一覧 (B 様式 10-4)
- エ 授業料等減免対象学生等管理簿 (別添参考ファイルによる様式又はこれに準じて学校が作成しているもの。なお、「学籍番号」及び生徒の「氏名」の列は、非表示とすること。)

(2) 提出方法

- ア 上記(1)のア、イ、エの提出書類は、原本を郵送又は持参してください。
- イ 上記(1)のア～ウの提出書類は、エクセルファイルをメールにより提出してください。

(3) 提出期限

令和 3 年 3 月 31 日 (水)【厳守】

2 変更承認申請について

(1) 提出書類

- ア 変更承認申請書 (様式第 3 号)
- イ 変更承認申請書内訳 (B 様式 2-2)
- ウ 申請学科一覧 (B 様式 2-4)
- エ 各学科等の授業料と入学金の額を確認できる資料 (学則、学生募集要項の写し等。これまでの (変更) 交付申請時の資料で確認できない金額がある場合に限る。)
- オ 授業料等減免対象学生等管理簿 (別添参考ファイルによる様式又はこれに準じて学校が作成しているもの。なお、「学籍番号」及び生徒の「氏名」の列は、非表示とすること。)

(2) 提出方法

- ア 上記(1)のア、イ、エ、オの提出書類は、原本を郵送又は持参してください。
- イ 上記(1)のア～ウの提出書類は、エクセルファイルをメールにより提出してください。

(3) 提出期限

令和3年3月19日（金）【厳守】

※ただし、期限後に所要額の増減が見込まれる場合は、ご相談ください。

3 留意事項

- (1) 実績報告書及び変更承認申請書の様式（(1)ア～ウ）は、別添のエクセルファイルを使用してください。

なお、実績報告と変更承認申請で使用するファイルが異なりますので、ご注意願います。

- (2) 実績報告書の作成に当たっては、次の資料を十分に確認の上、作成してください。

ア 別添「授業料・入学金に係る交付金の「計算・申請」にあたっての留意点」

イ 別添エクセルファイルの各シートに記載の入力例・入力確認事項等

ウ 「高等教育の修学支援新制度 授業料等減免事務処理要領 第1版」（令和2年3月文部科学省高等教育局学生・留学生課高等教育修学支援準備室）第5節（P.68～78）参照

＜文部科学省 HP: https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/detail/1418410_00005.htm>

- (3) 実績は、令和3年3月3日にJASSOのスカラACに反映した内容（3月確定分）とし、当該時点で未確定のものは実績から除くことが想定されています。

※ 3月4日以降に反映した分は 令和3年度の交付申請に含めてご申請いただき、授業料等減免費用を交付することが想定されています。

※ 適格認定の結果、遡及取消となった期間の授業料については各学校が当該学生等から徴収し、交付金としても返還が求められますが、当該学生等からの徴収が困難な状況が生じている場合には、随時ご相談ください。

- (4) 各学生等に対する授業料等減免の根拠資料(減免申請書等学生等からの提出物やJASSOのスカラACの画面等)については、交付要綱第16に規定の収支に関する証拠書類として、授業料等減免の完了の日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管する必要がありますので、遺漏ないようにお願いします。

- (5) 上記2の変更承認申請の後に実績報告を行う学校設置者におかれましては、変更交付決定通知書を受領した後に、実績報告書を提出してください。

【担当】

学事企画担当 小原

TEL：019-629-5045

FAX：019-629-5049

E-mail:AH0007@pref.iwate.jp